

偶然から、  
それは始まつた…。

# YOKOHAMA ラブストーリー

第1話

撮影●富樫秀明  
車両協力●DEEP☆INSIDE mc.045  
[www.deepinside045.com](http://www.deepinside045.com)



# 必然の未来予想図



## （PROLOGUE）

出会いとは不思議なもの。

何気ない日常の中に、

それはある日突然やってくる。

偶然なんていうことは何一つ無い。

それは偶然じゃなくて『必然』の帰結

「あれ!? 前にもこんなことがあったような気が……」

そう思つたとき、

すべては始まつている……。

それが必然の未来予想図



なにかが動き始めた！

「ヘルメット5回ぶつければ  
それはア・イ・シ・テ・ルの  
言葉のかわり……」

モデル●熊乃あい [www.eeesmile.com](http://www.eeesmile.com)

覚えているだろうか、これを歌つたのはドリームズ・カム・トゥルー。もう20年近くも前の歌なのに、今聞いても相変わらず心が震える一曲だ。

当時、この曲にインスピアイアされ、彼女とタンデムでのデート帰りに、コツコツ……とこのヘルメットサインを交換し合った人も多いはず。



中には『未来予想図II』の如く、青年から大人になり、バイクからクルマに代わってブレーキランプ5回点滅のサインを贈った覚えの

立ち寄ったカフェテラス、道を挟んで反対側に1台のバイクが…。  
ある人もいるかもしれない。変わらず今も乗り続けている現役ライダー、20年経ち再び乗り始めたリターンライダー。その誰もが熱かつたあのころの情熱を再び呼び覚ますべくスタートする本誌初のグラビア運動小説『YOKOHAMAラブストーリー』ストーリー・テラーは『Pure Wind』のあの黒川蛇楽。一人の女性がバイクと出会うことによって成長する物語の舞台に選んだのは、エキゾチックタウン横浜。いよいよ次号から本格スタートを切る『YOKOHAMAラブストーリー』、みなとみらいで彼女が遭遇した必然の未来予想図。その先にあるのは……。



山下公園と赤レンガパークの間を繋ぐみなとみらい橋。その先にはランドマークタワー、そして帆船日本丸が係留されるメモリアルパークがある。



ガイドブックなどできっと多くの人が一度は目にしたことがあるであろう、山下公園隣の横浜大桟橋から眺める夜景は見とれてしまうほどの美しさだ。

## みなとみらい 21 YOKOHAMA 関内



変わる街、ヨコハマ  
変わらぬ街、横浜



- ①コスモワールドと言えば大観覧車コスモクロック21。高さ112.5m、480人乗り。ジェットコースターや急流滑りも楽しめる。
- ②大桟橋入り口を左に入ったところにある、横浜らしいお洒落なカフェと雑貨を扱う BLUE BLUE YOKOHAMA。中区海岸通1-1 Tel045-663-2191
- ③1859年の横浜開港から約10年後、日本独特の交通手段として人力車が誕生。現在、「ハマの人力車」こと、横浜おもてなし家では各スポットを巡る人力車を走らせている。
- ④関内・桜木町寄りに位置する馬車道に明治3年、フランス人技師の手で日本初のガス灯が設置された。
- ⑤関内駅から歩いて約10分のところにあるのが明治28年創業、牛鍋の老舗「荒井屋」だ。これをベースに牛丼が生まれた。



「新港埠頭保税倉庫」としての役割は1989年までに終えた「赤レンガ倉庫」。2002年には赤レンガパークとして整備され、みなとみらい地区のシンボル的存在に。



昭和初期の「帝冠様式」による神奈川県庁本庁舎は国の有形文化財。ガス灯、そしてアイスクリーム発祥の地として馬車道通りに寄贈された太陽の親子像。